838
297
116

岡
川
甲斐庄
菅谷
間宮
一尾
福原
赤井

成瀬
伊達
八木

国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116

ガラス使用

平国

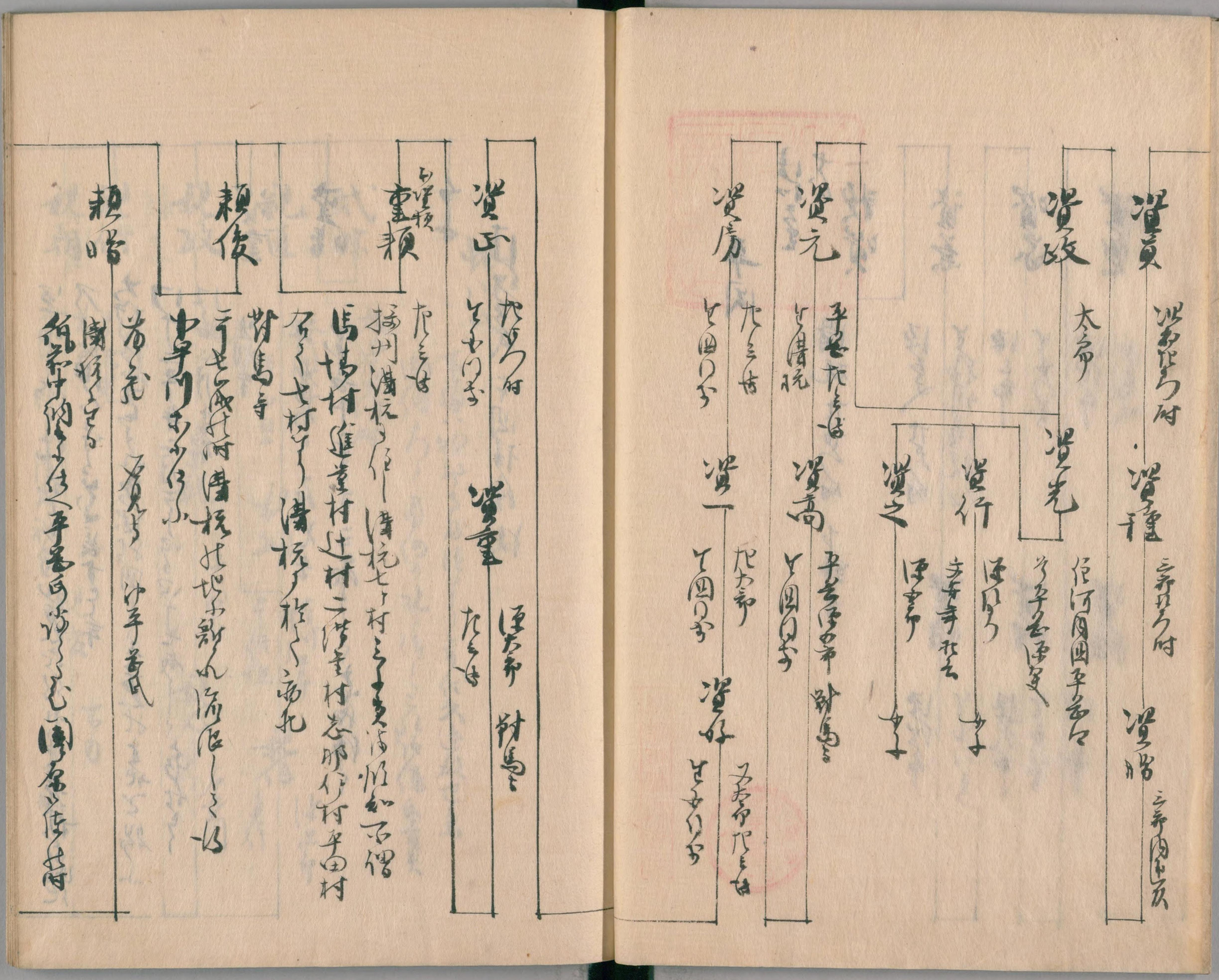
清和天皇七代
親資
周防 大夫判 下野守

資兼
源太 大夫判
左衛門尉 周防仁
資清
源四郎 左衛門尉

資家
源三郎 左衛門尉
資村
源八郎 左衛門尉

資望
源四郎 右馬允
資經
源三郎

帝國圖書館藏
根岸信輔氏寄贈
寄贈 昭和八 帝國圖書館



国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116
ガラス使用

資重

出羽守
其後は信長公ニ仕へ島山殿より知行有之 秀頼公断絶
及後浪人いたし 慶長十七年
大将様より百石を被下御旗本ニ召加へ 武蔵国比企郡にて賜る
同十二年二月十一日 七十歳にて 卒去
法名心月宗安

重晴

牛右衛門 后見守
慶長十二年三歳にて 病死

女子

日根野氏 本田摂津 後

蜷川氏

宮道ハ物部守屋より年代久遠故世系断絶ものにて当国の訛り伝へこれ藤原氏真矣

式宗
太田左衛門尉

親直
蜷川七郎
号顧西

親綱
陸川五郎
号信住

親信
新次郎
真行

親政
進士

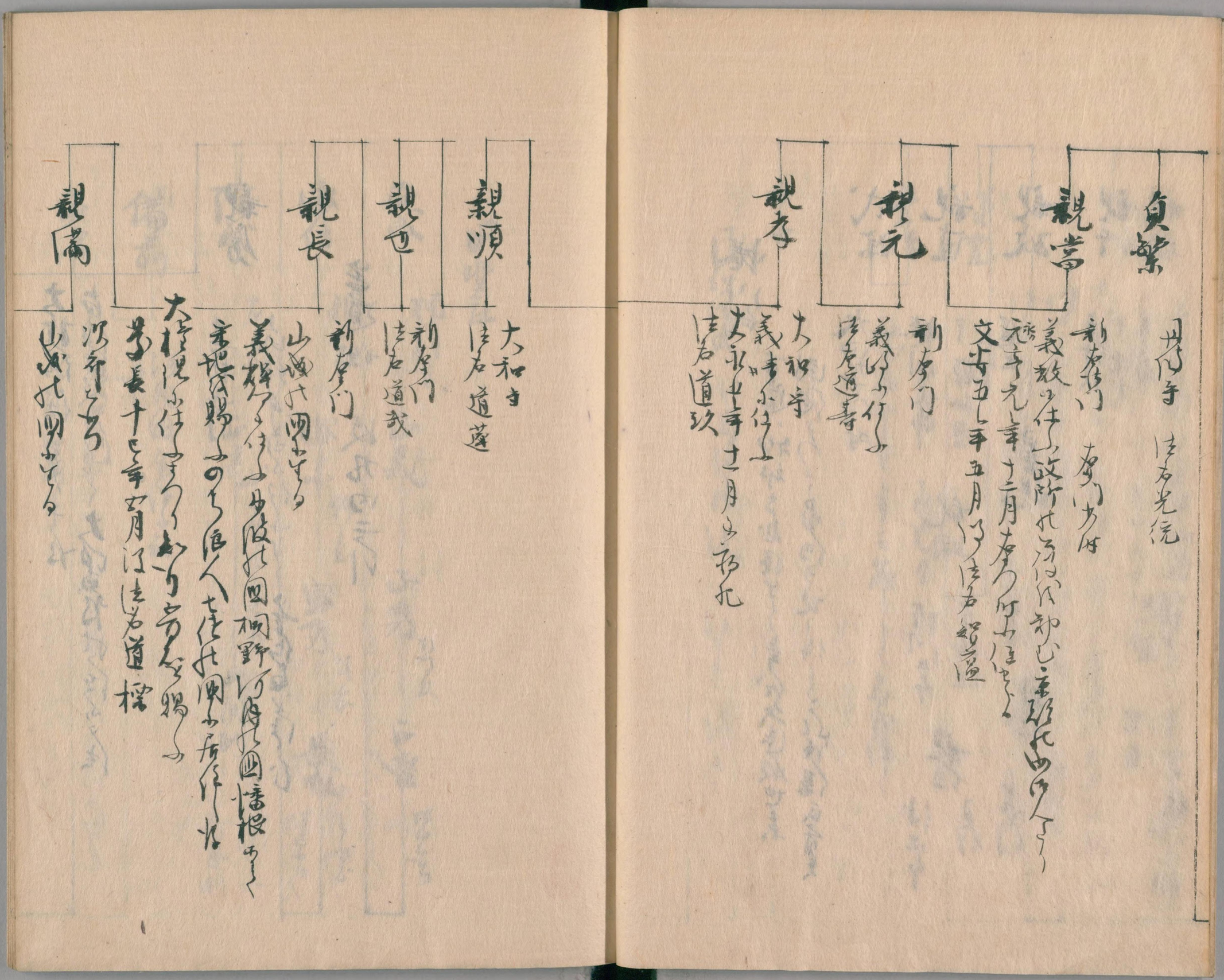
景親
新三郎

親心
右衛門

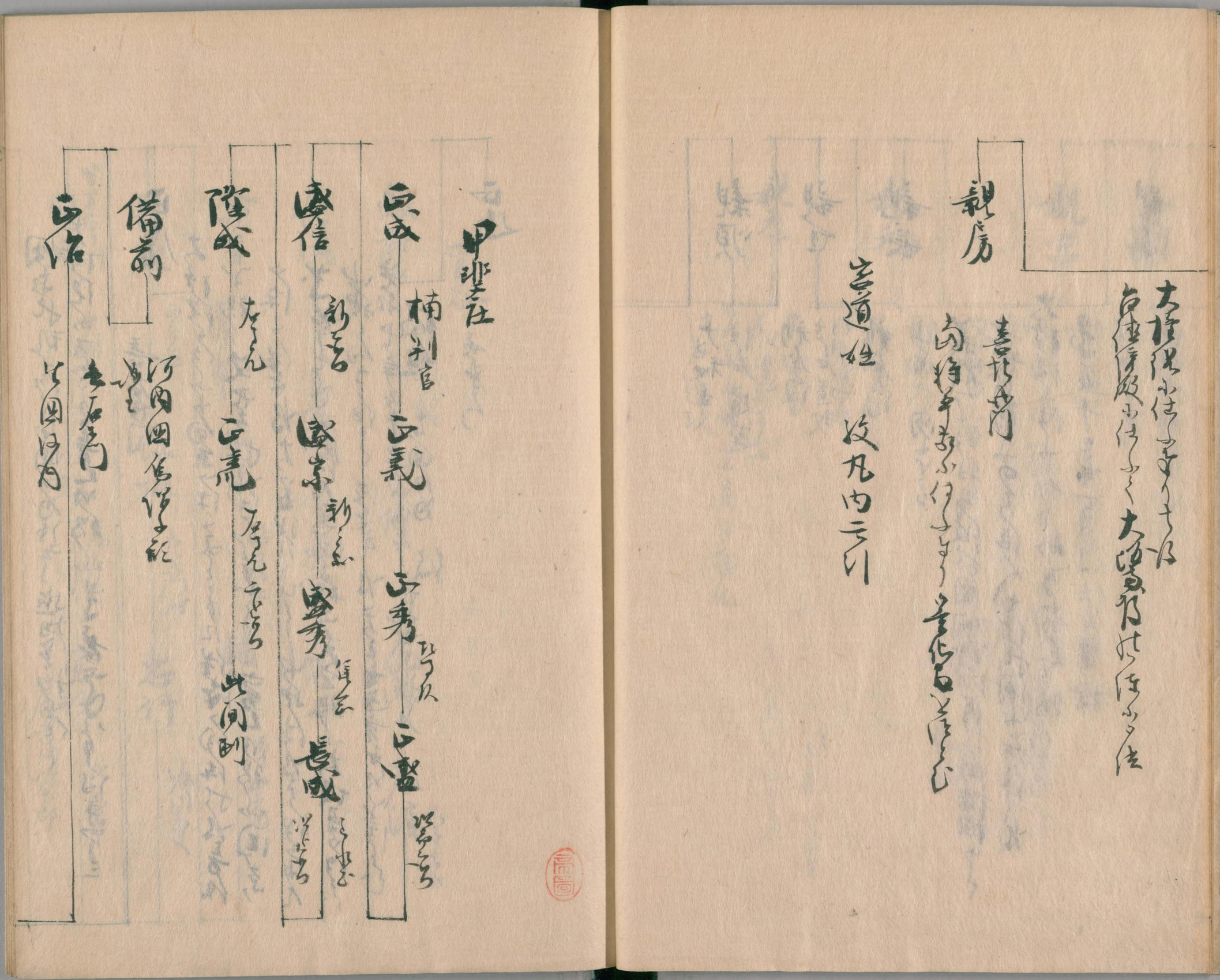
親行
主計頭
号保光

親朝
新九郎
号民部少輔 法名親鉄

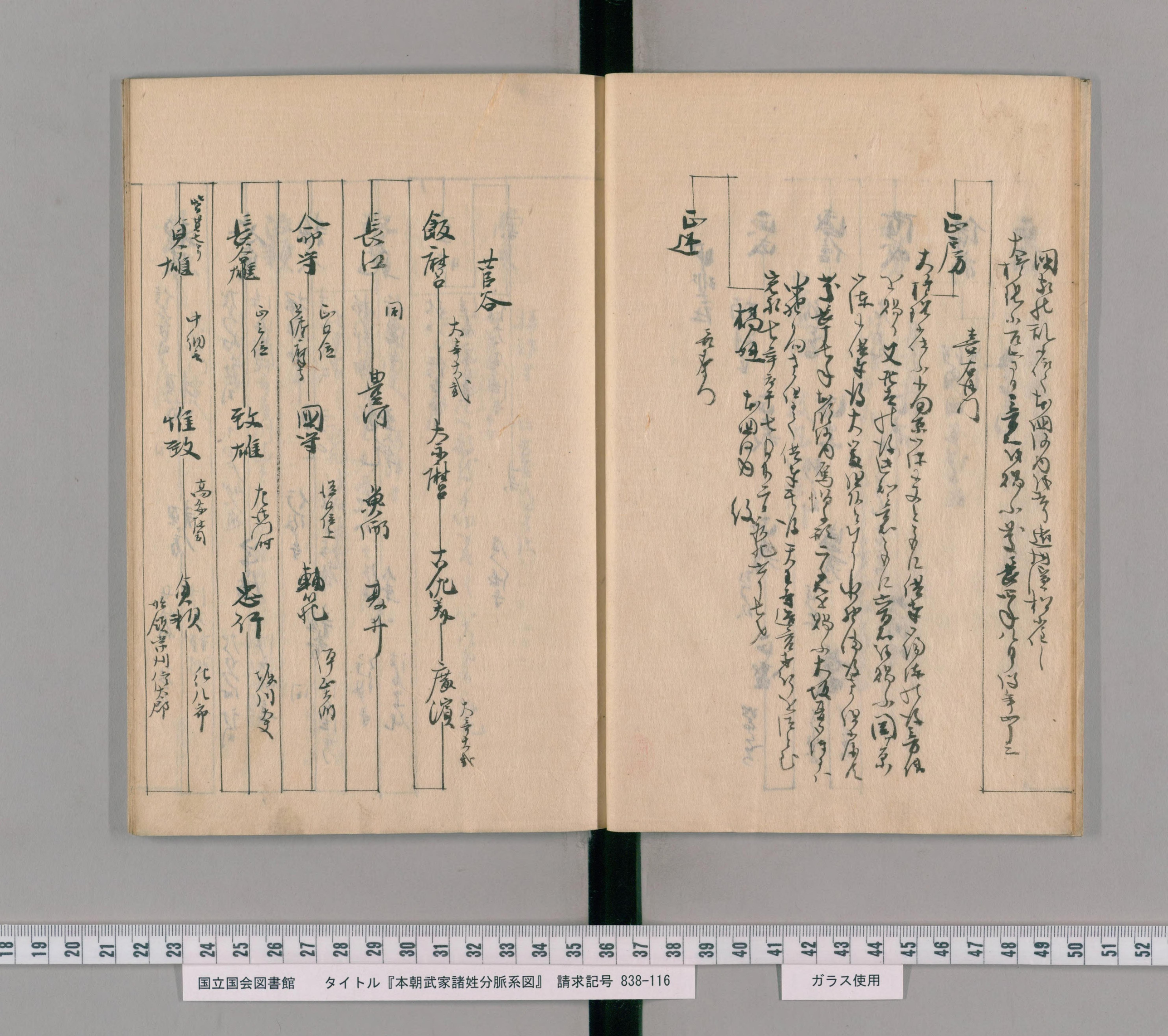
親俊
新九郎
号真般



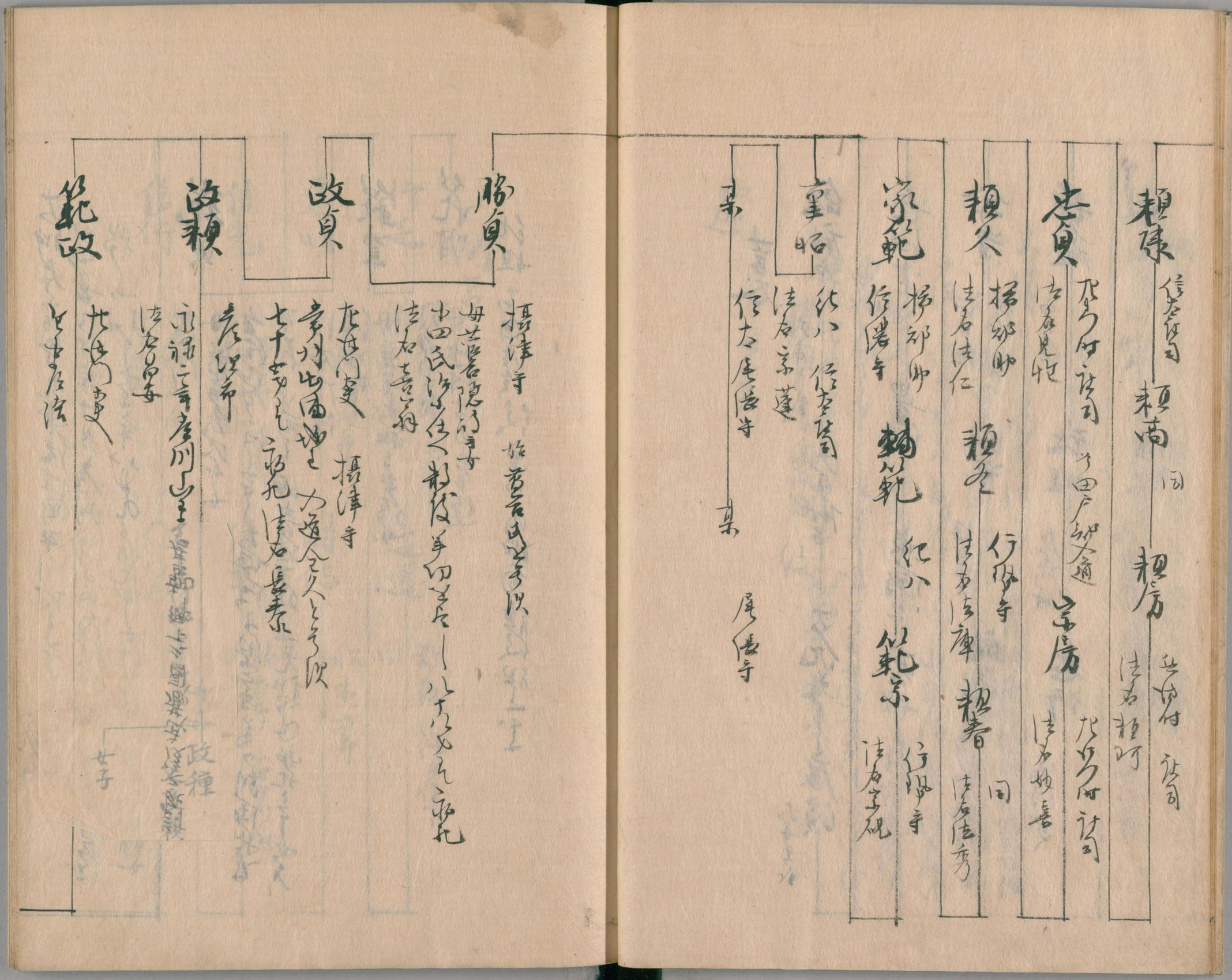
国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116
ガラス使用



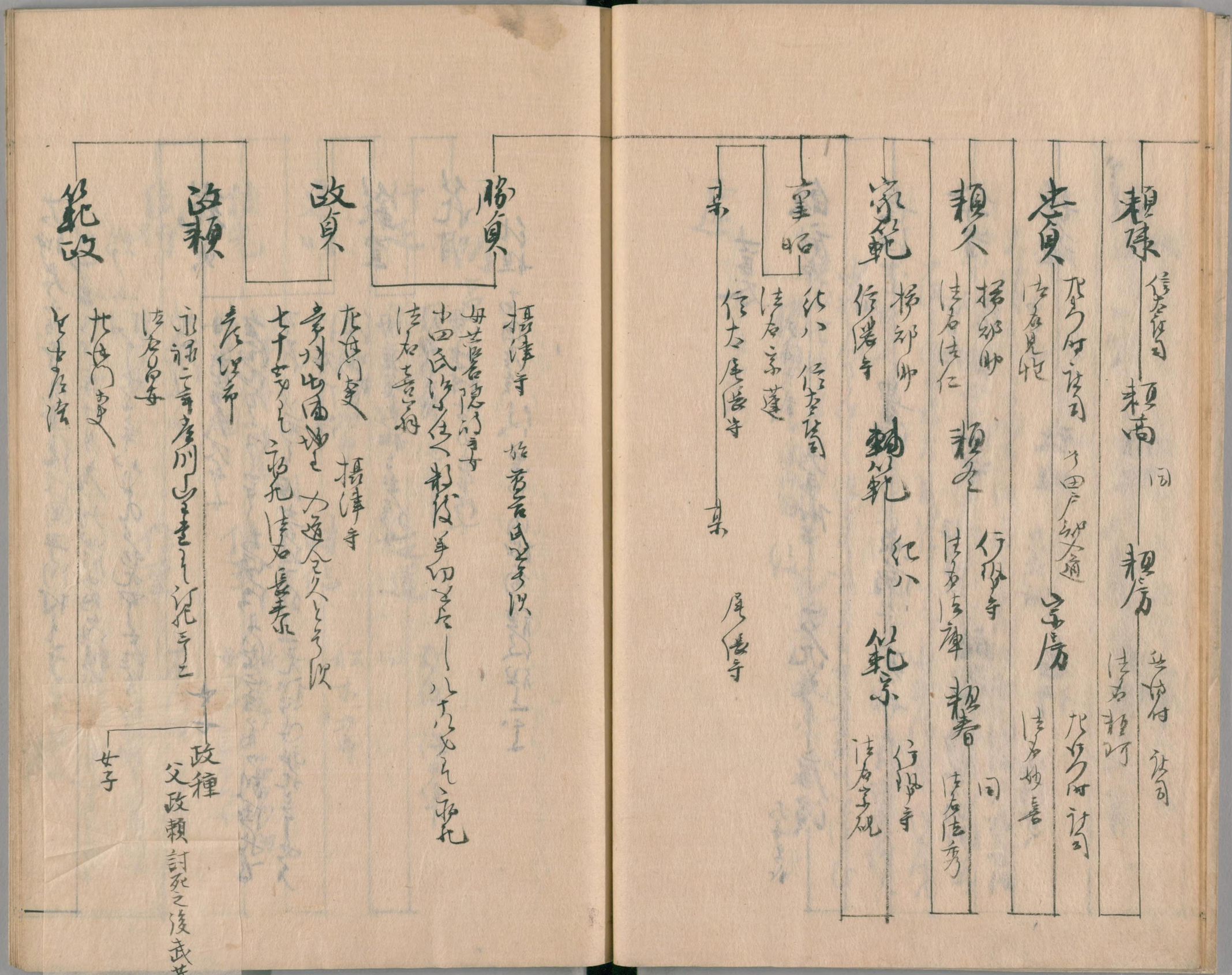
国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116
ガラス使用



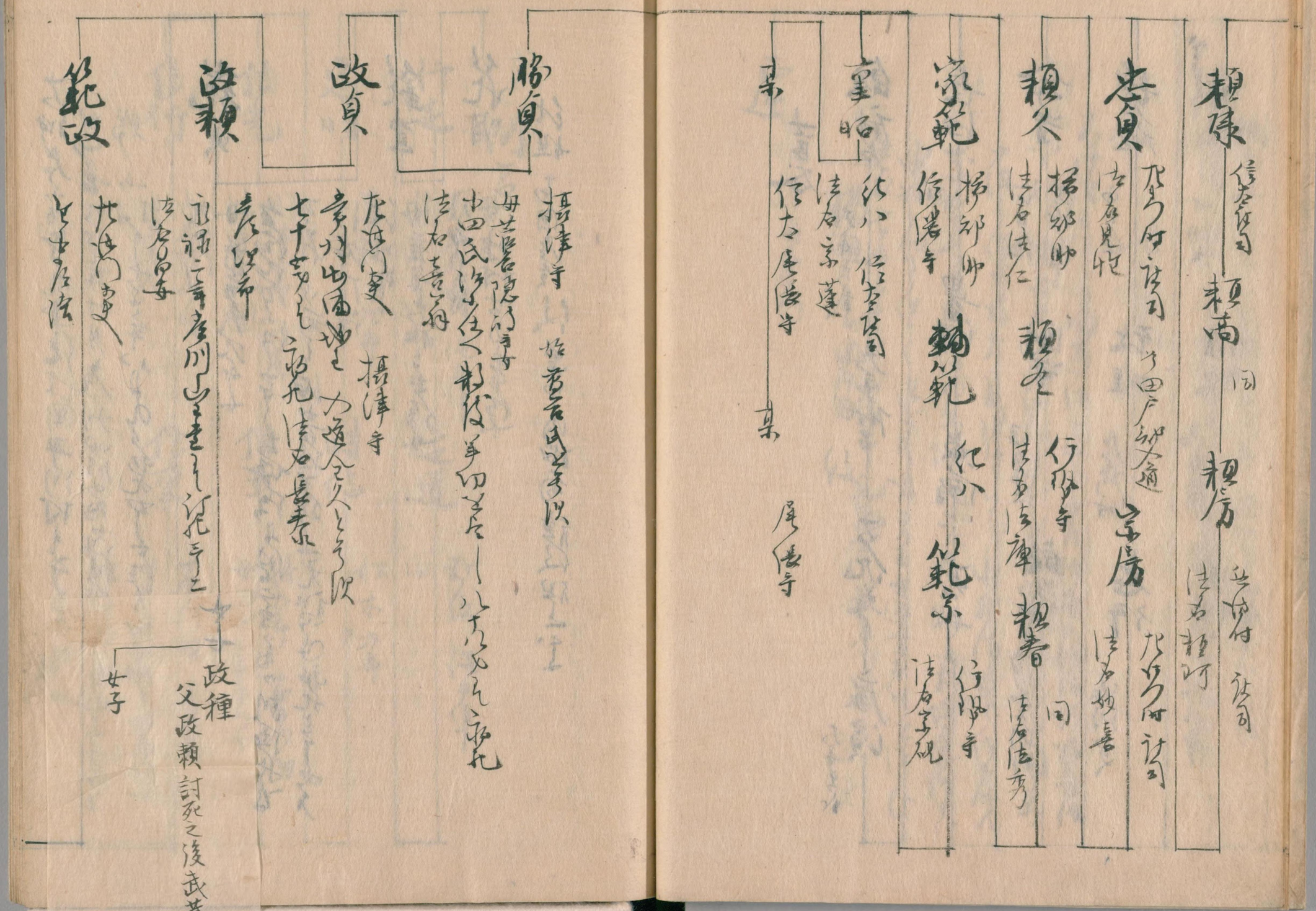
国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116
ガラス使用



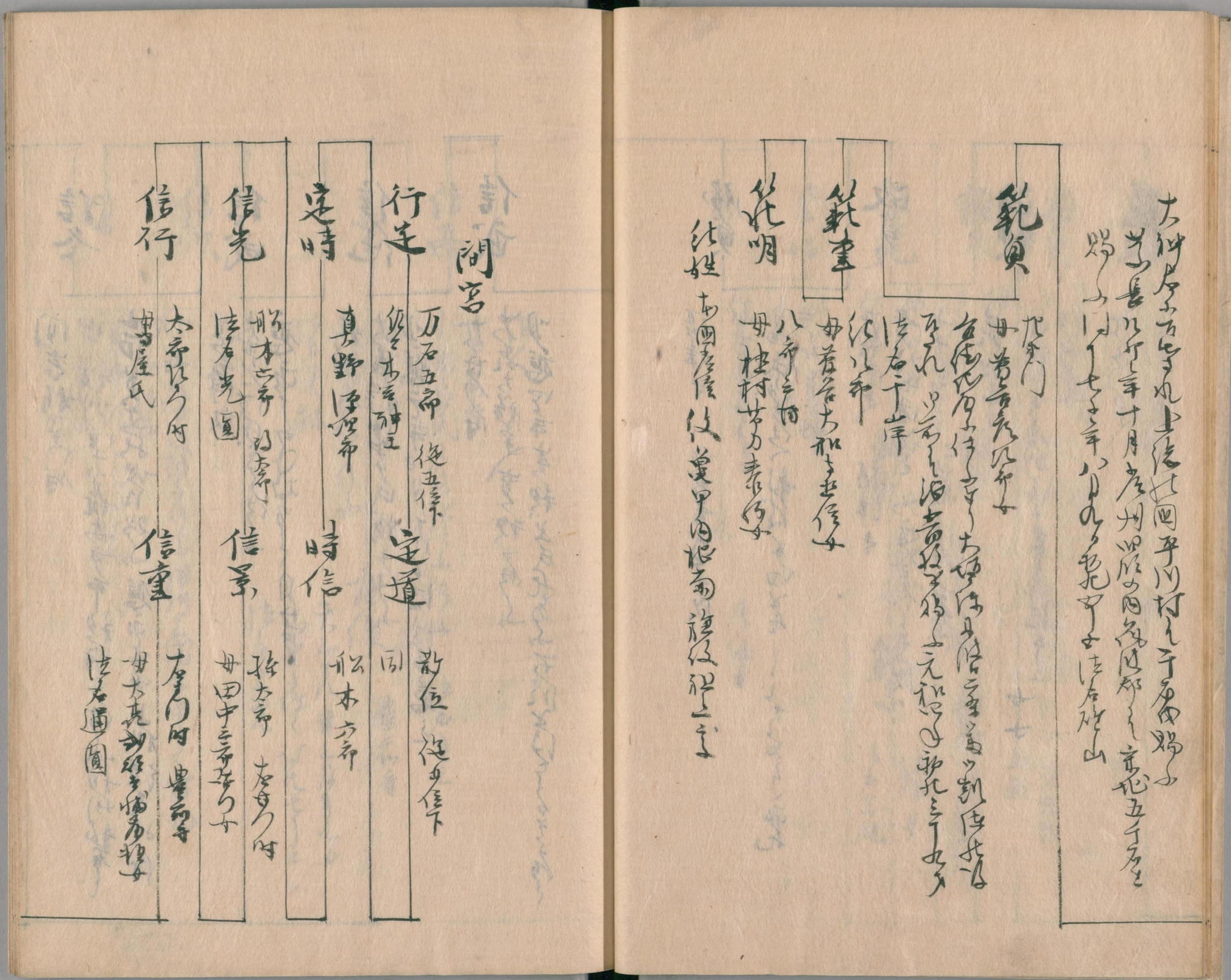
国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116
ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116　ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116　ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116　ガラス使用

信冬
間宮新左衛門尉
初メ相州ニ大森与市郎明ニ仕フ相州ニ於テ
百貫文ノ地ヲ給フ應永年中 戦死 法名
如何

信成
兵庫助
大森信濃守ニ仕フ
應永十七年十月廿六日卒

信継
新左衛門
大森信濃守氏頼ニ仕フ
明應二年巳月十八日卒 法名宗意之

信武
新左衛門
大森式部少輔実頼ニ仕フ
明應四年実頼公氏北条ニ而所領ヲ没セラル

信高
隼人
豊前守
北条氏康氏政ニ仕フ
法名宗室之

康
豊前守
氏綱氏康ニ仕フ
法名光林

康俊
豊前守
天正十八年三月廿九日
山中ニ於テ討死 七十一
法名宗覚

信次
左衛門尉
北条氏康氏政ニ仕フ相州三浦ニ於テ討死
法名法西

康
兵庫助 天正十年討死
法名宗西

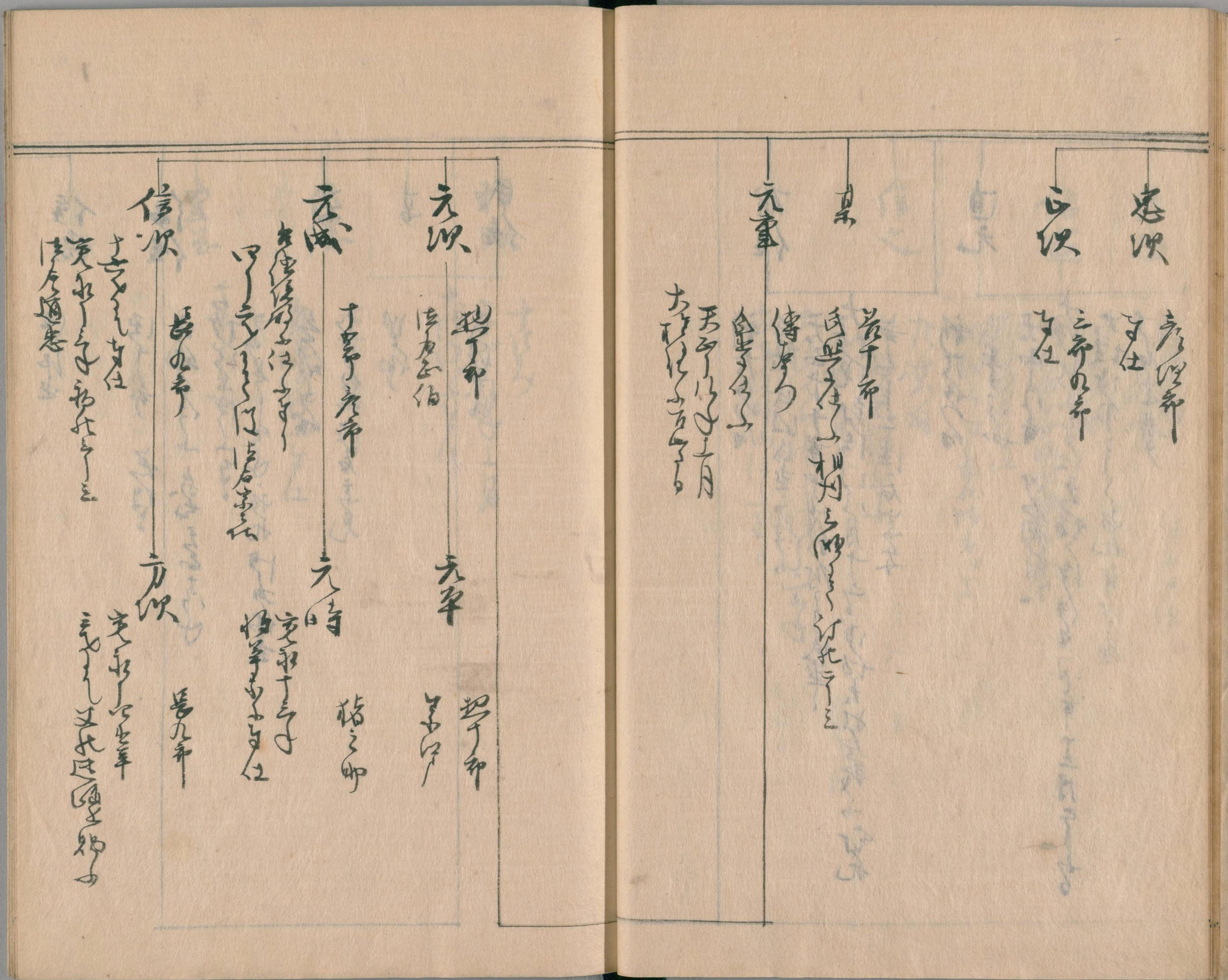
信忠
九郎八郎
氏康氏政ニ仕ふ
法名了法

信盛
九郎八郎
母武田上総河窪兵部女
大権現ニ奉仕
元和二年病死法名了円

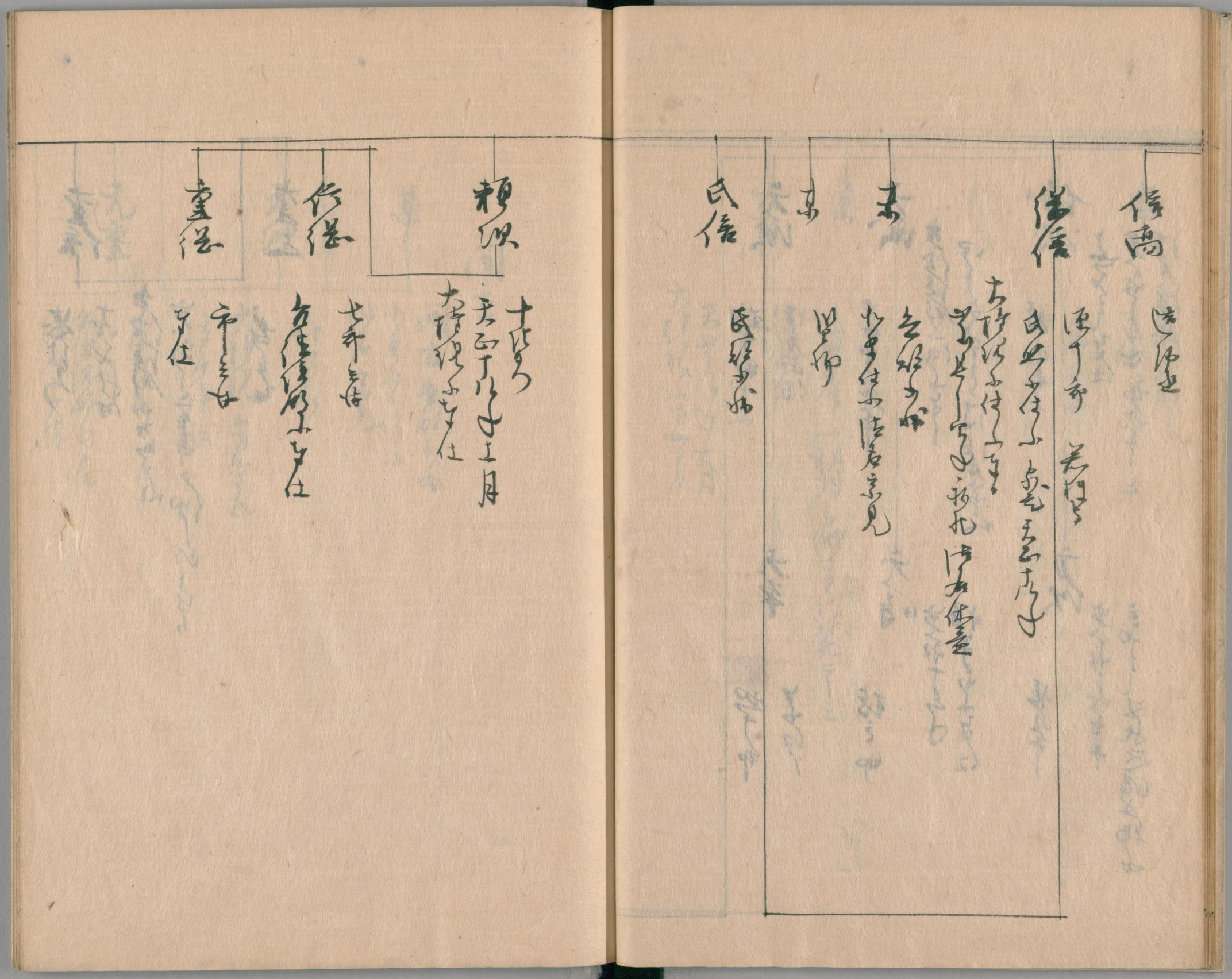
信之
九郎八郎
母朝倉掃部女
慶長元年
大権現ニ御仕へ同元年
台徳院殿ニ仕ふ

康信
新九郎八郎
氏康氏政氏直ニ仕ふ
天正十年甲州新府ニて氏直と
大権現御対陣の時十二日中坂表ニて討死
年四十二法名宗安

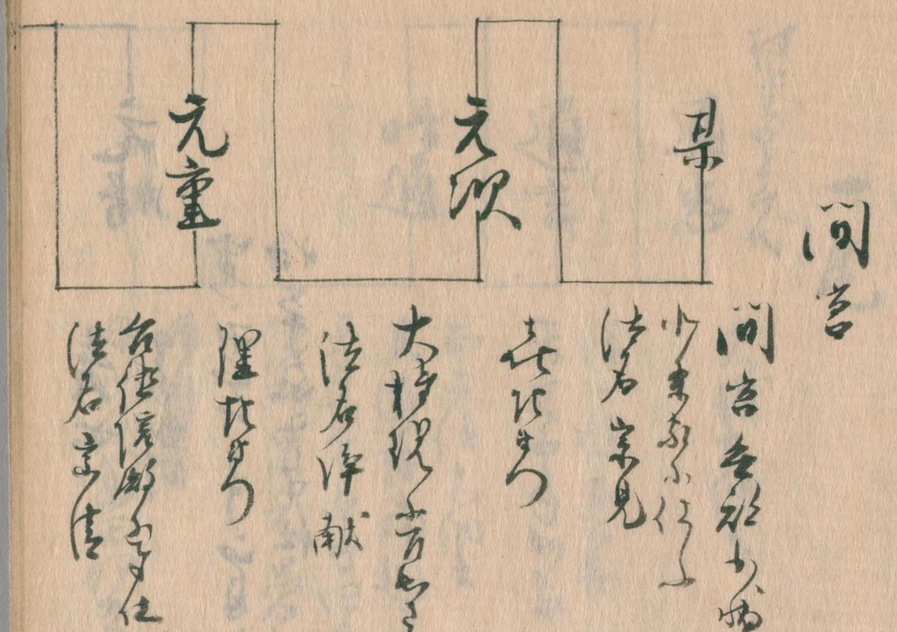
直元
新九郎八郎
氏直ニ仕ふ
天正十八年小田原落城
大権現ニ奉仕大坂陣の時同年五月二日討死
大坂陣中にて病死年四十
法名宗寿



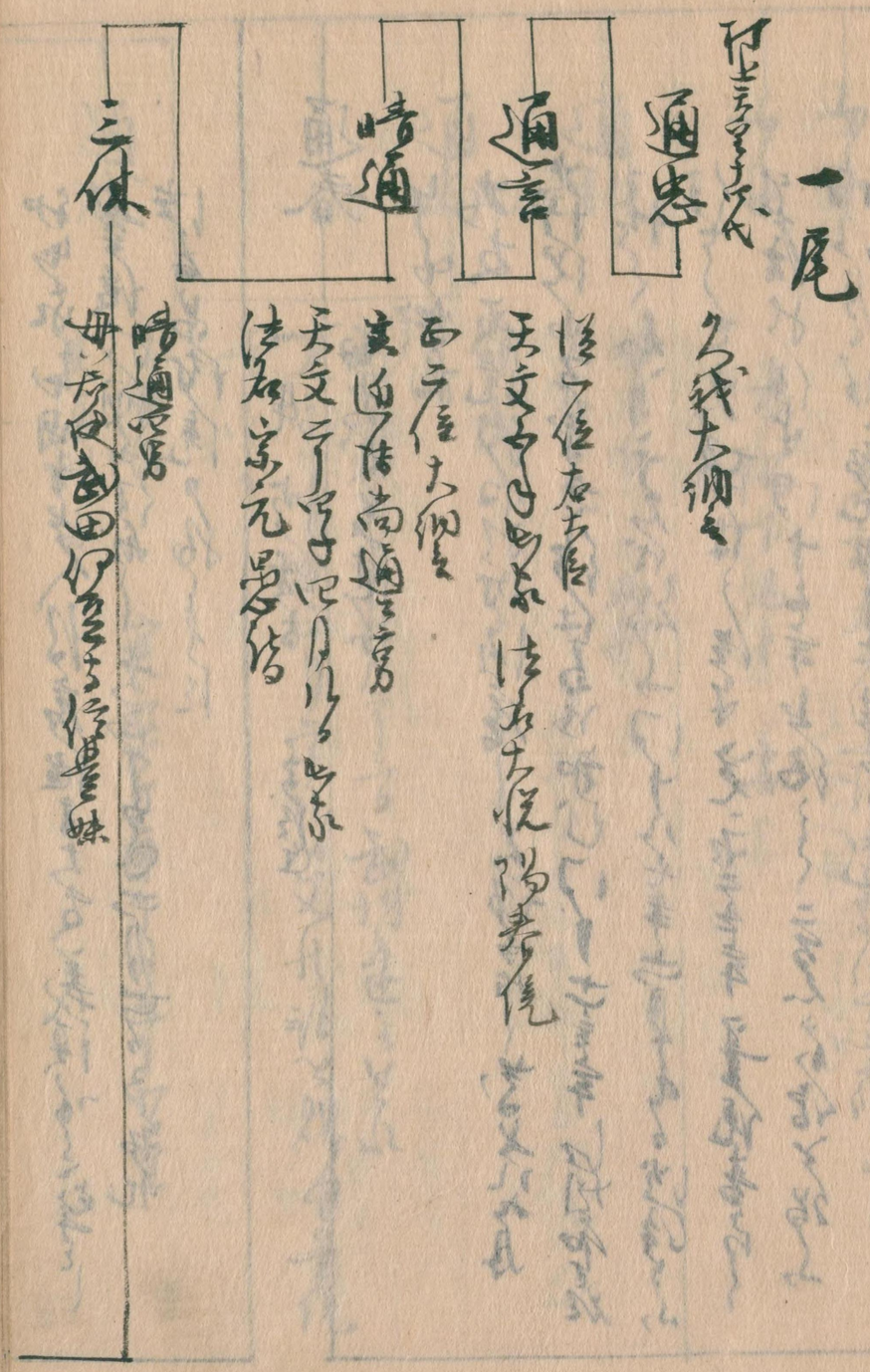
国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116
ガラス使用

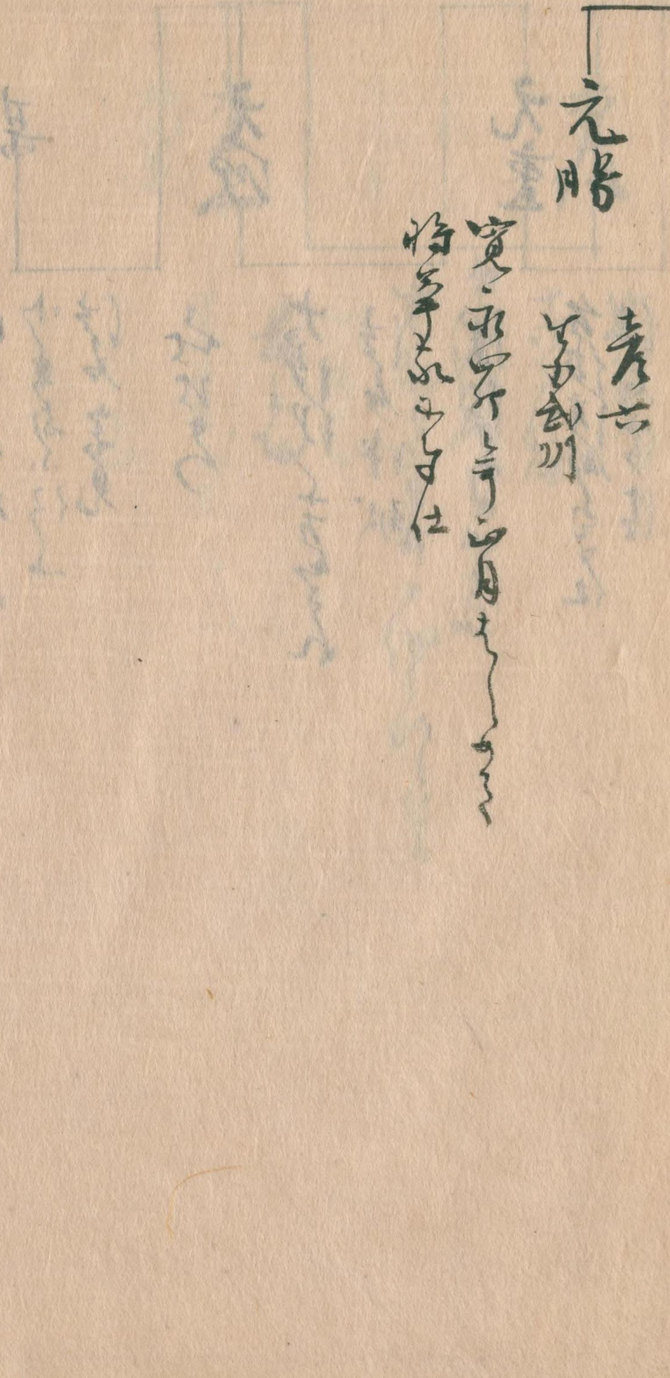


国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116
ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116
ガラス使用





国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116
ガラス使用

御出家而四十七人相唐随身大友義鎮時之諱也
豊後州因而仕於于天正十年六月廿六日ニ病死
法名嵩陽院日頓号之

通春
一尾治部少 実延
母大友義統女
後出家号
大友義統没落而後浪居し大坂ニ於テ指し慶長九年九月
大将軍秀忠公ニ仕御当代ニ到テ同十三年御前衆
相勤ク御代継ニ同十八年十月廿日法体仕ル
住シ大坂ニ住ス信州寛永二年書院番ニ
号居此後同十五年上総ニテ二百石ヲ拝領ス
同年月七日病死年 法名日光

女子
御新番頭仕木村中務少輔正篤之室

女子
市橋下総守 妻

通利
萬五郎
母大友氏 早世

通尚
伊織
母同
慶長四年五月二十二日武州生ル
寛永十六年四月十八日父死後遺跡書院
番入

通勝
少五郎
実通利子 寛永四年十月二十一日生

女子

女子　横田九郎河内守　妻

女子　母同　大野市兵衛　妻

重次　母山本氏　初甚平小平太

母同　寛永二年生　後甚平小平太号庄内守生

女子　佐竹(?)城(?)志(?)下(?)総女房

通之　忠兵衛　初名(?)田(?)民部女(?)婿　妻

女子

通可　母同　寛永三年正月生

福原

久隆　那須四郎

資應　福原周防守　実五郎之隆男

資晴　日向守

資義　但馬守　号(?)道(?)

資継　兵部大輔

資隣　民部大輔　法名梅香

資常　越前守

資益　安藝守　法名道白

資親　山城守　法名徳巖

資榮　刑部(?)　法名雲外

資隆　駿河守　法名可庵

資衡　民部少輔

資郷　九郎　伊豫守　実兄資胤弟　法名道安

国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116

ガラス使用

資孝 孫太郎 安藝守 法名宗存
実大田原備前守二男

資膺 中務丞 早世
法名月山

資條 新太郎 実資孝二男
下野国下[illegible]
大坪流之馬ニ達シ、国原保依肥前守ヨリ相伝
[illegible]寛永十七年十二月二日[illegible]

資盛 内膳正 法名[illegible]

資敏 内記
寛永九年[illegible]
[illegible]

[illegible]

赤井
清和天皇七代
井上河内守頼季男

家光 芦田大炊介 判官代

道家 丹波半国押領使

忠家 芦田判官代
丹波半国押領使

家範 八郎

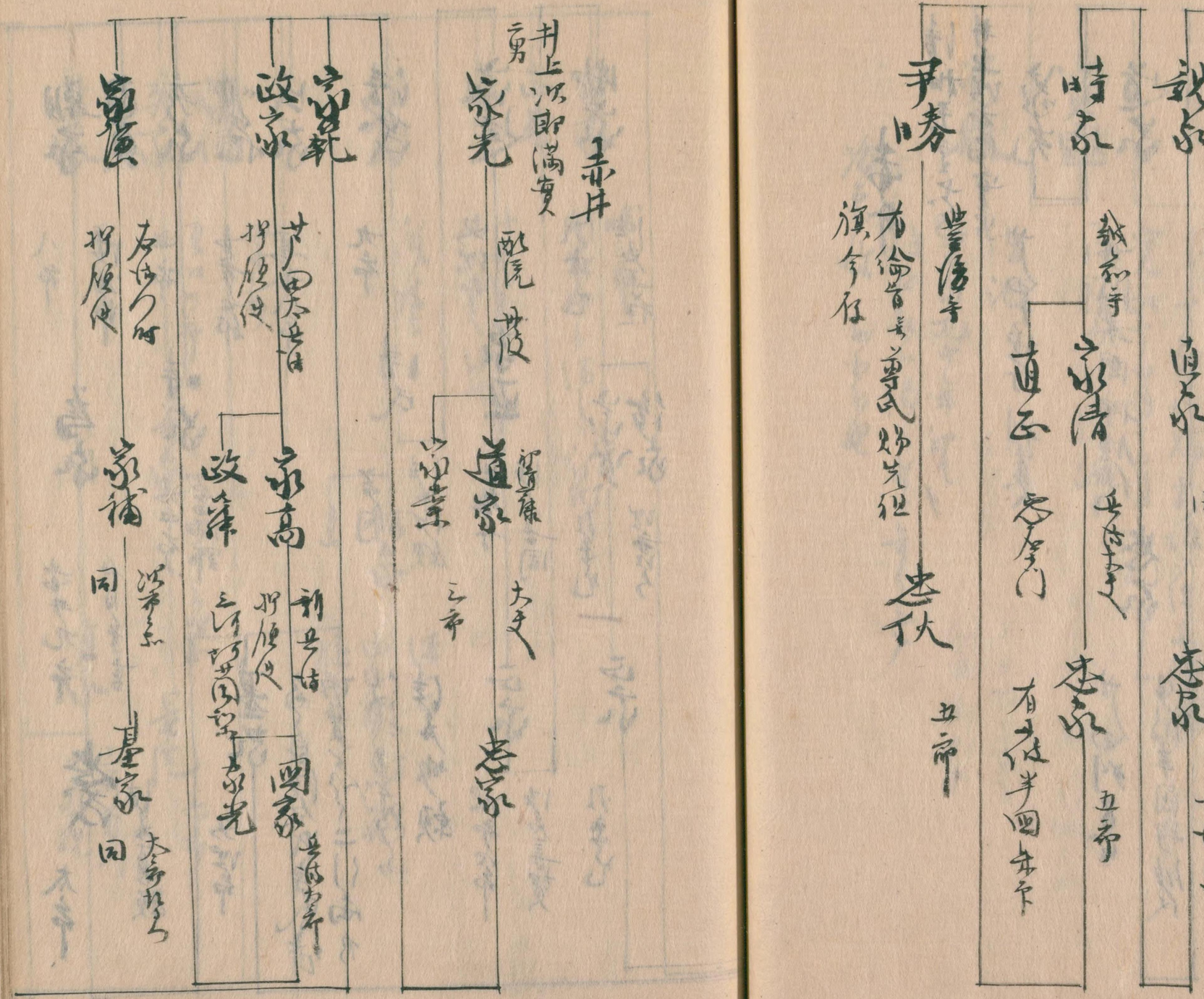
朝家 八郎
[illegible]押領使

為家 幸九郎

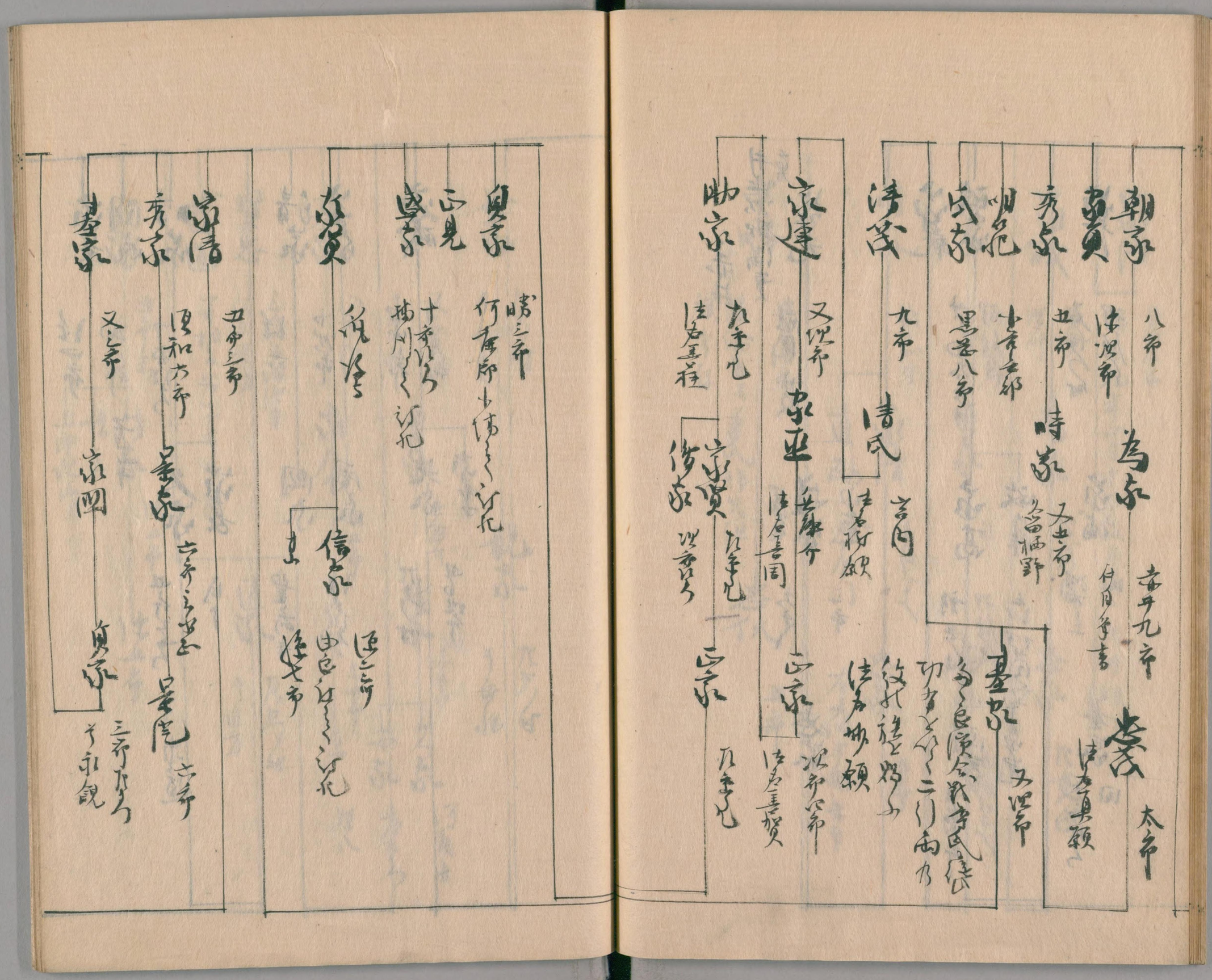
家茂

基家 又次郎

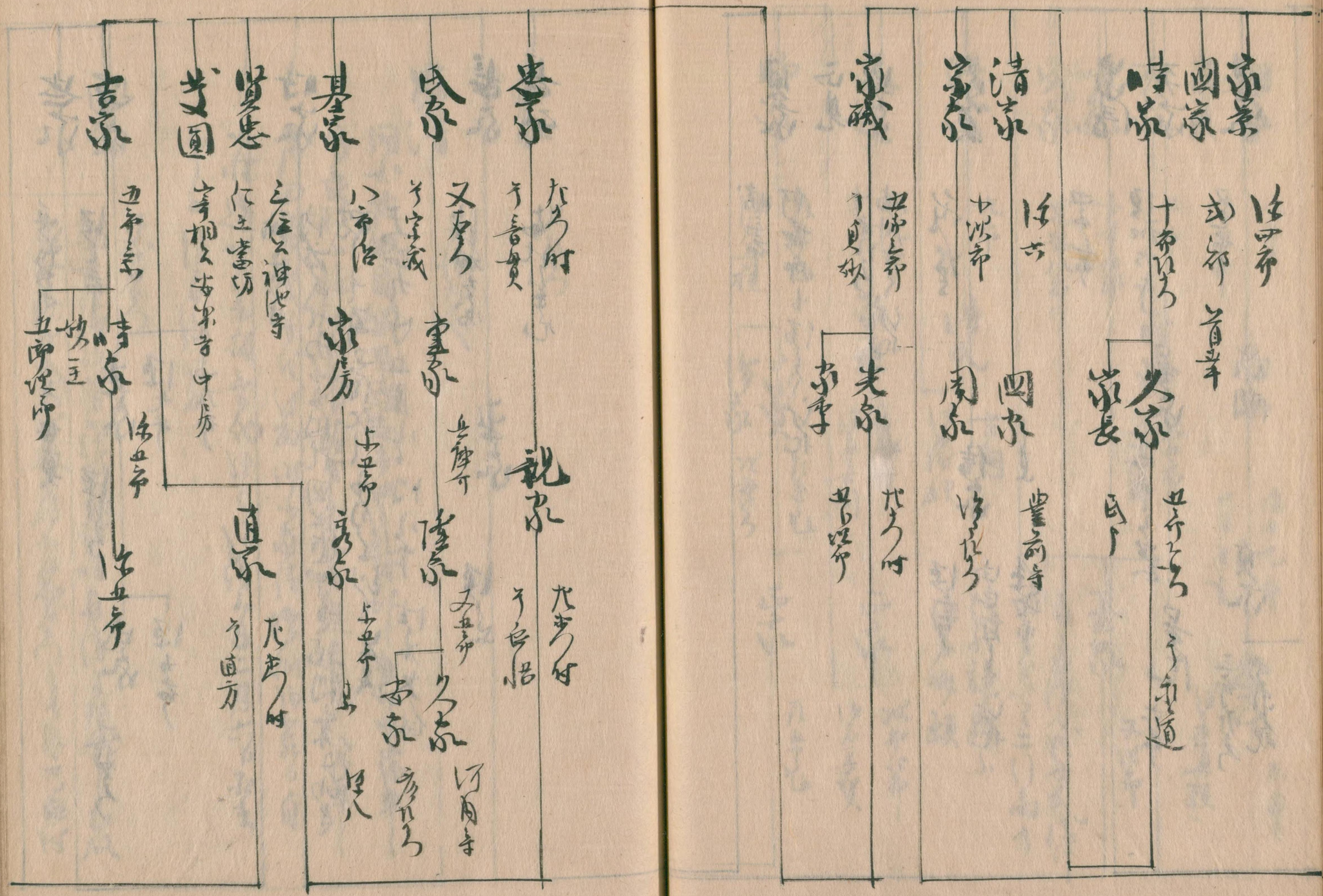
国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』 請求記号 838-116
ガラス使用



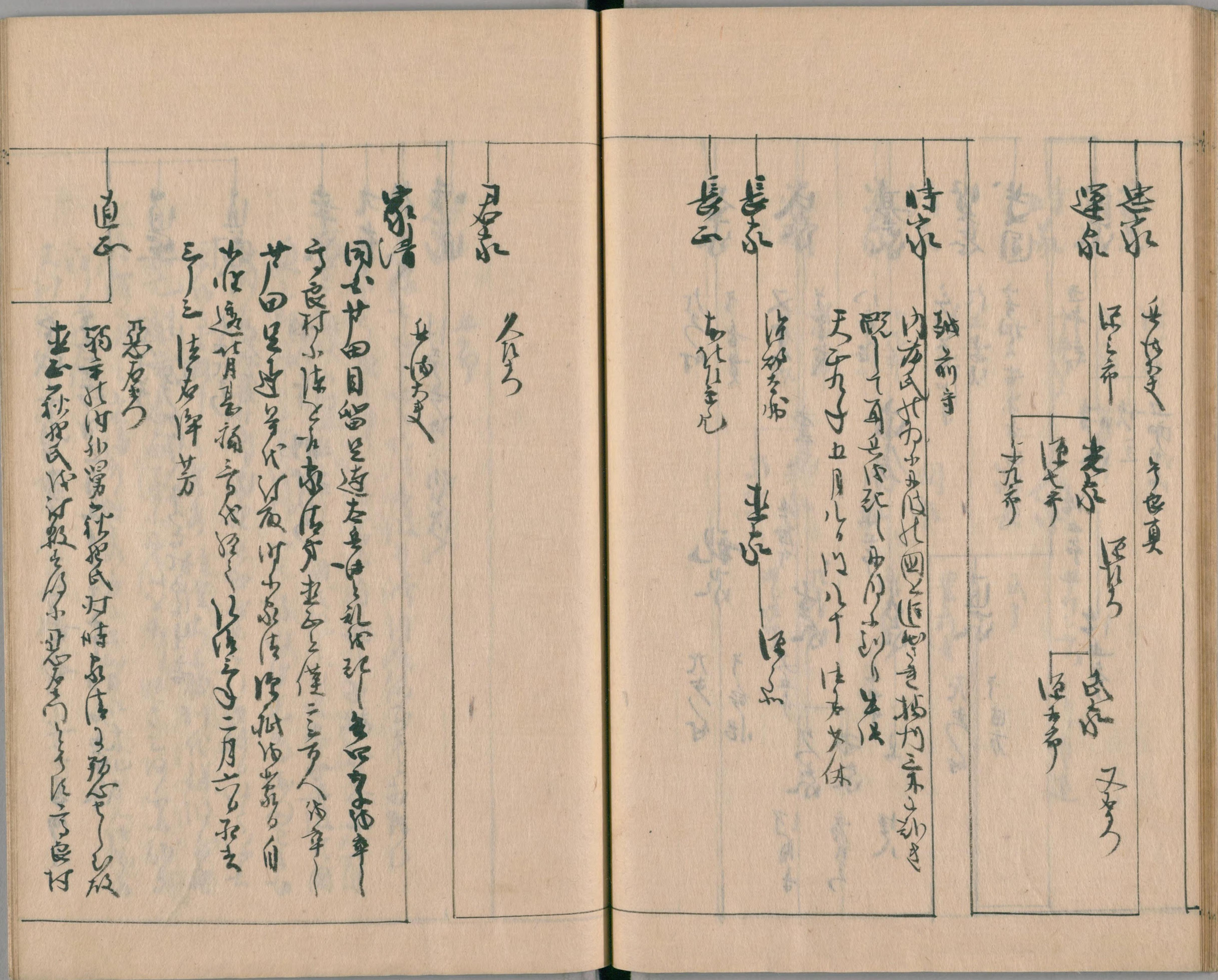
国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116
ガラス使用



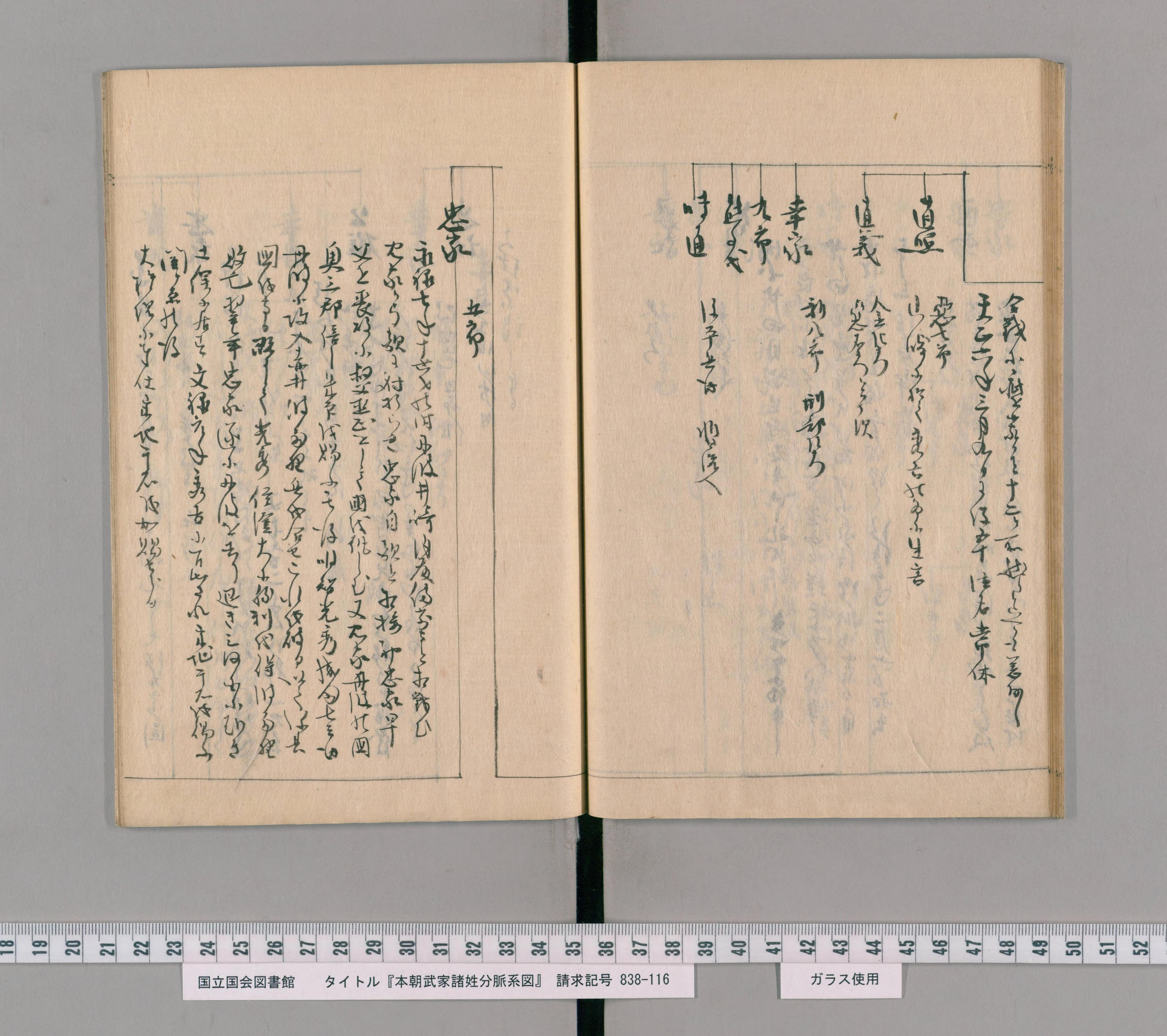
国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116
ガラス使用



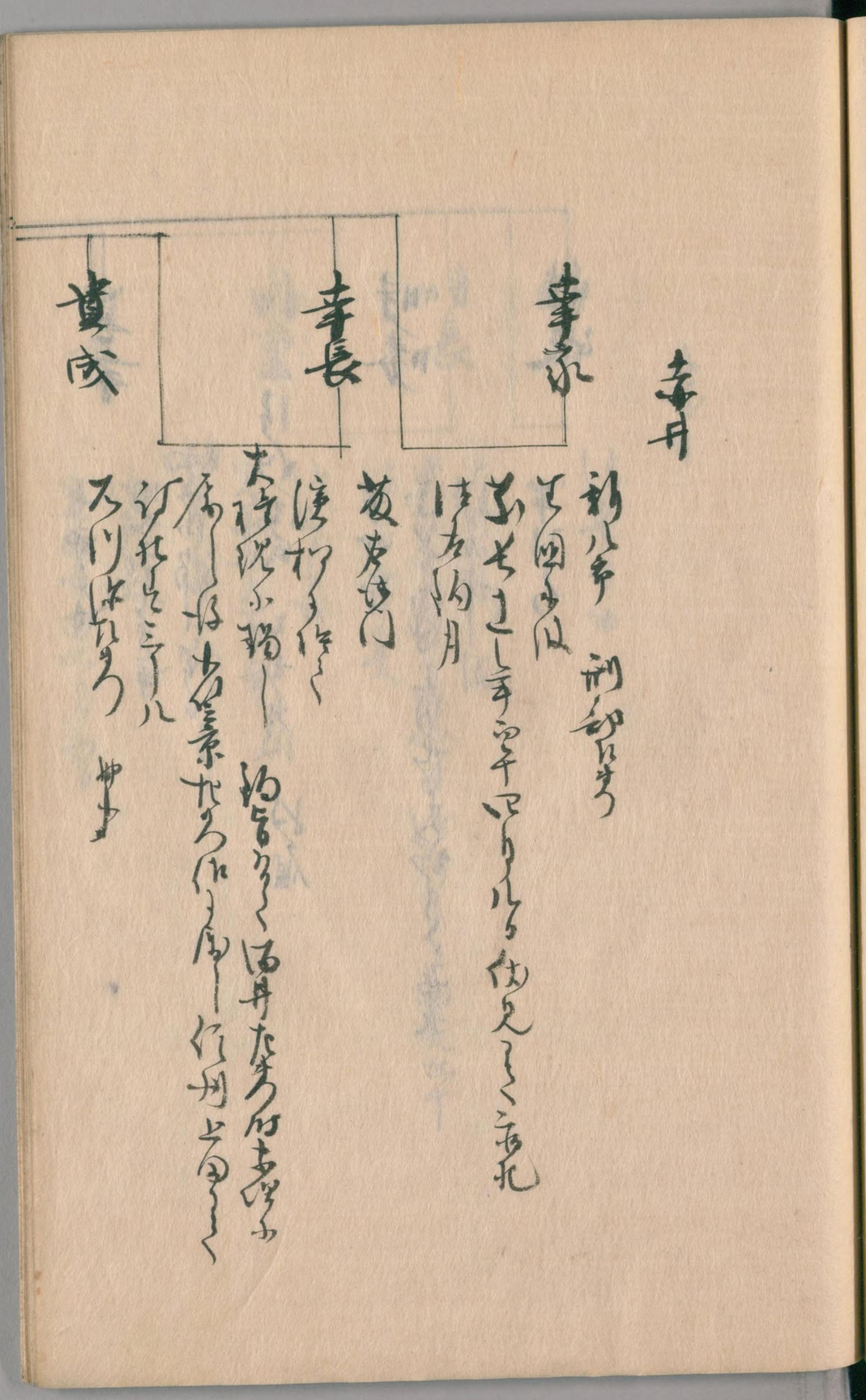
国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116
ガラス使用

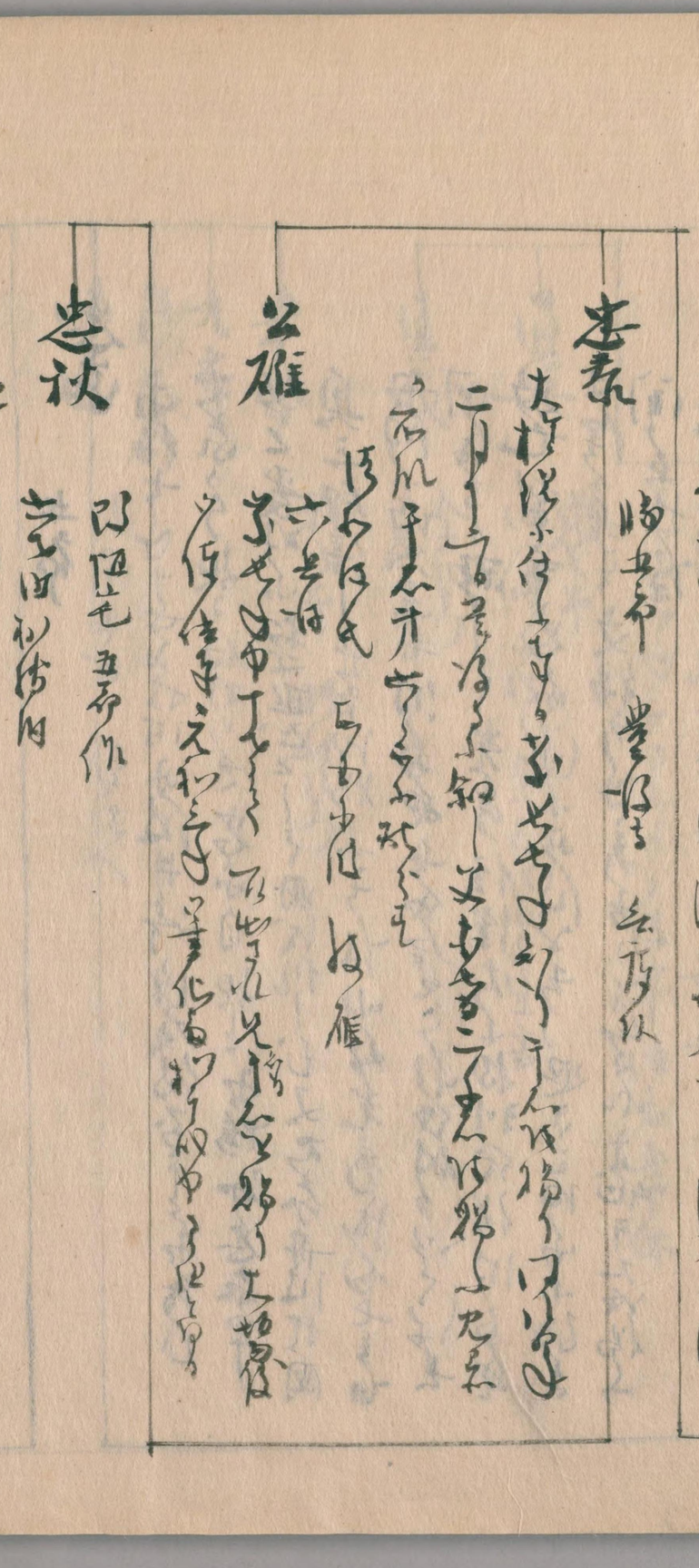


国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116　　ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116
ガラス使用


幸長
貴成



善幸
七郎三付
寛永十七年
雲泉院日居
法名日氏 号要説 妙雁

時勝
吉四郎
寛永十六年三月十七日於大坂病死
法名常円

時政
半八郎

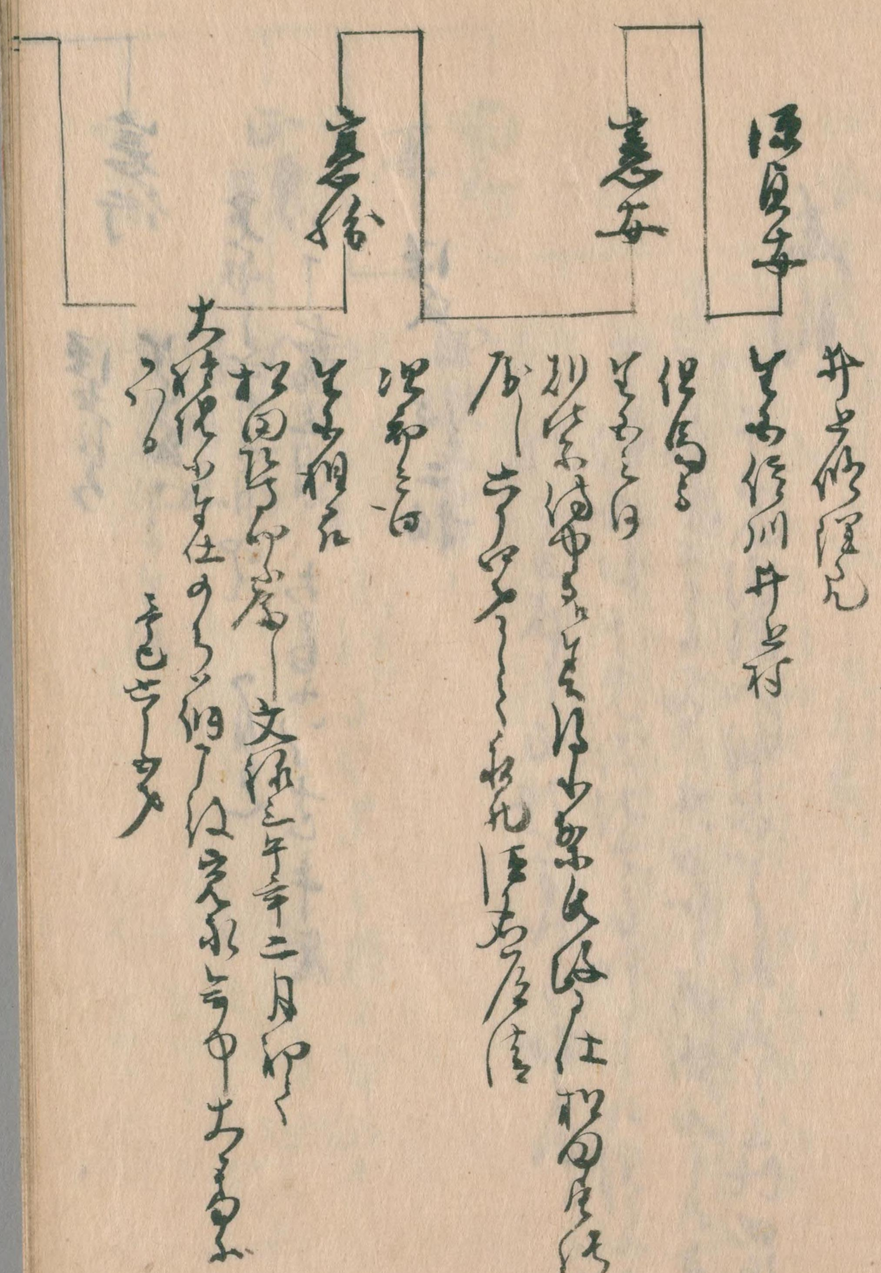
壽丹
法名壱付

時連
太郎作
寛永十三年六月於肥前病死行年六十年
法名常真

時長
法名三付

時重
寛永十二年
惣兵衛於筆前病死

時香
如雲斎
寛永十三年六月病死



国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116　ガラス使用

喜行

源五郎

実母同

宝永二年十二月御目見

同七年辰三月　於江戸卒年二十歳

源氏　紋二柏

成瀬

右先祖隼人正紳(?)
居(?)　又太郎(?)
家中(?)
成瀬氏

成瀬又太郎

某

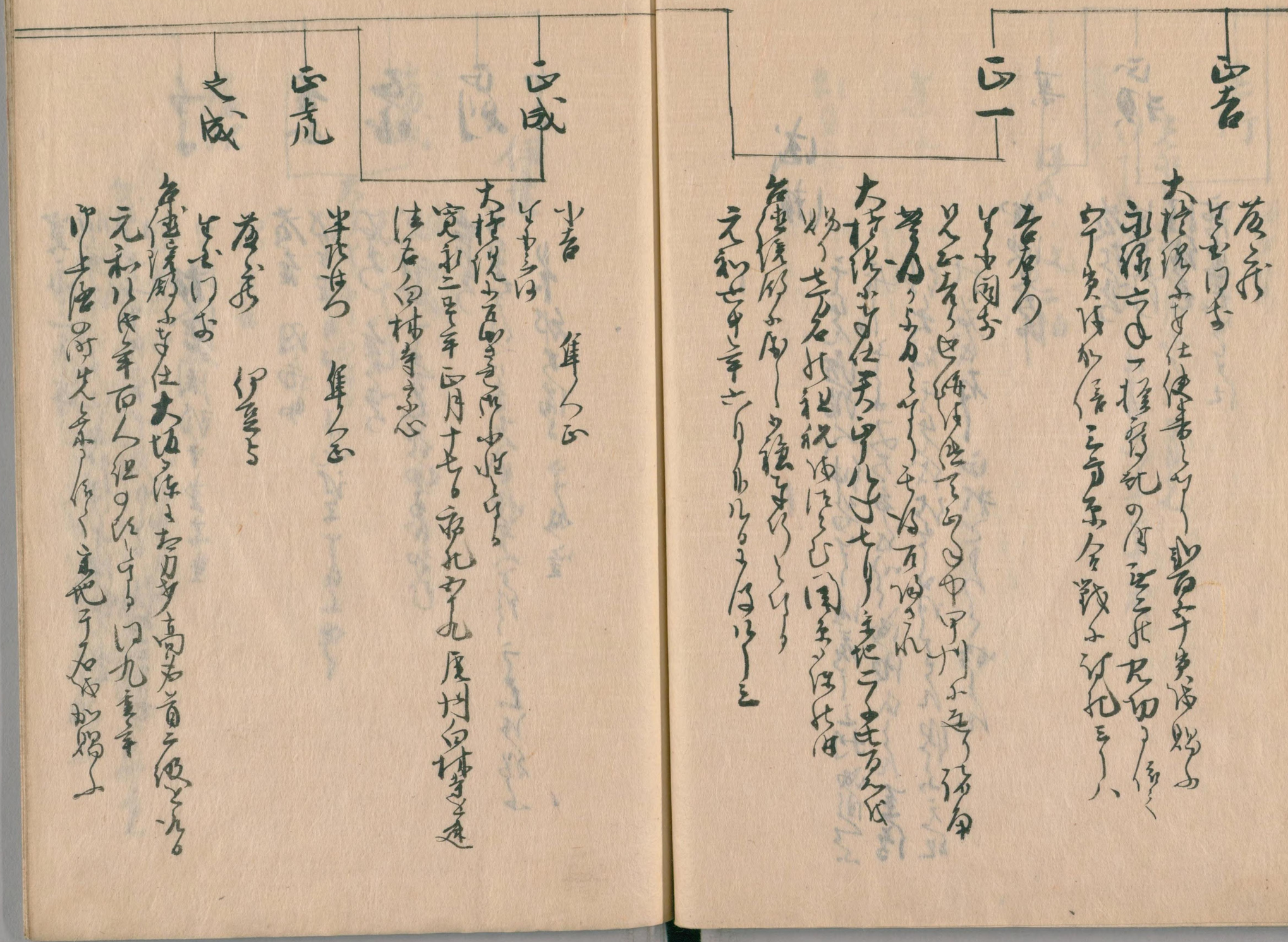
正頼

彦太郎

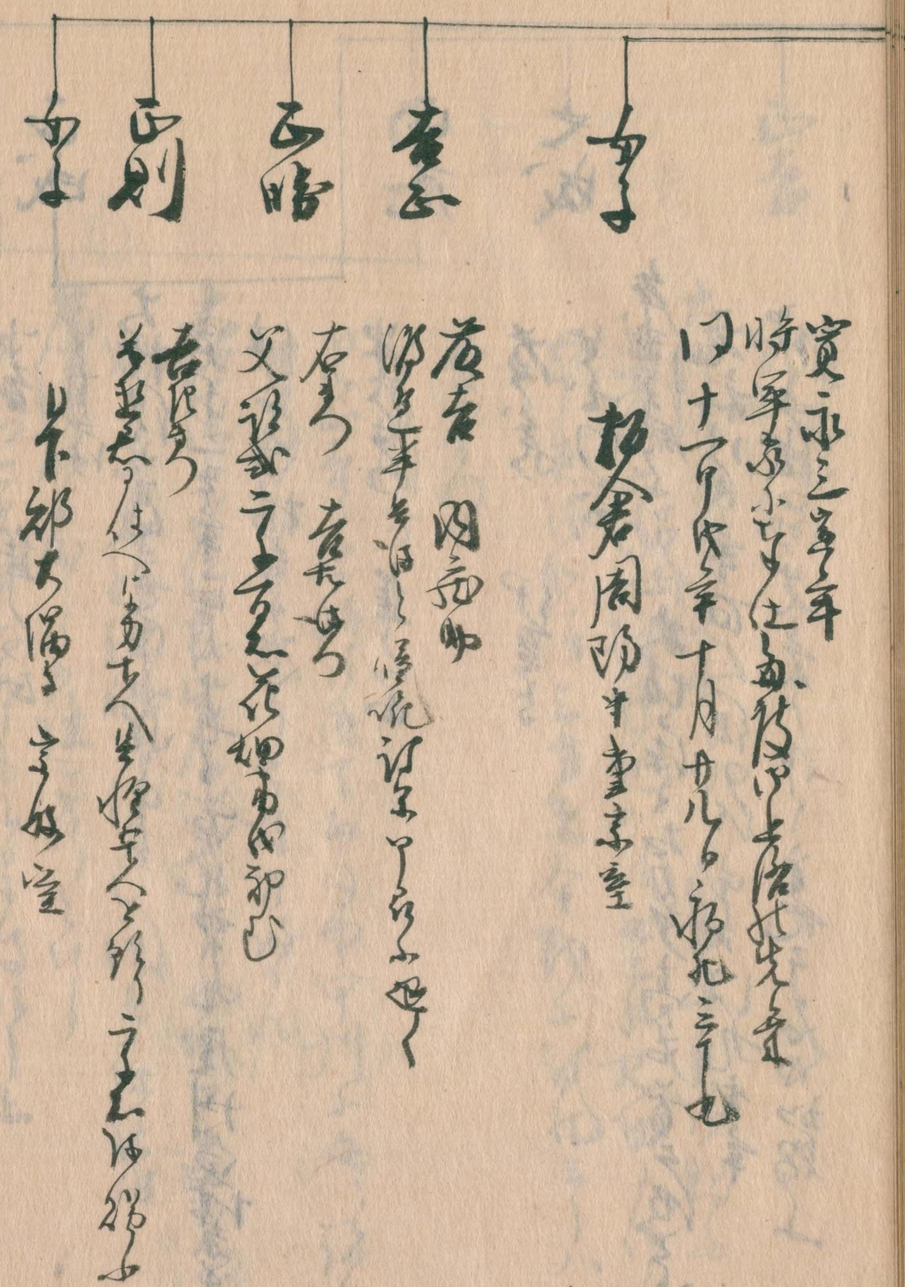
実母同

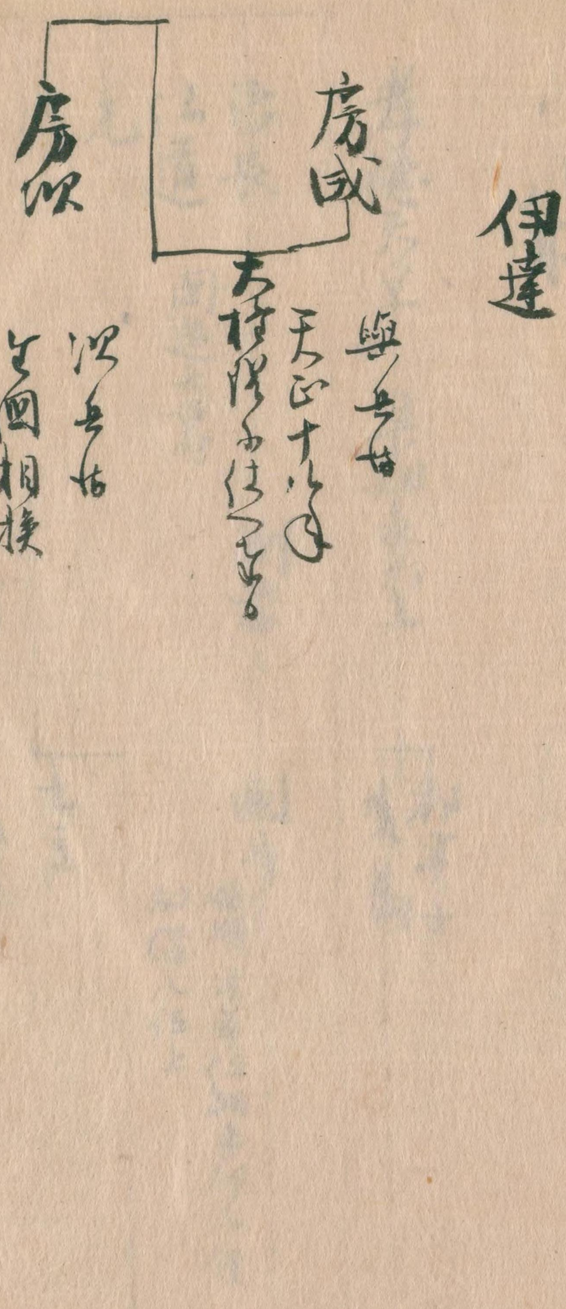
後源太夫

[illegible]



国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116　ガラス使用





以奥書本在復書之継之也

寛永 三月廿九日 左近丸直三行

八木

孝徳天皇―県部表米王―都牟子

荒島

治長―國當―國守

延暦十年任朝来郡大領

初従八位上

仙道

國造兵部付

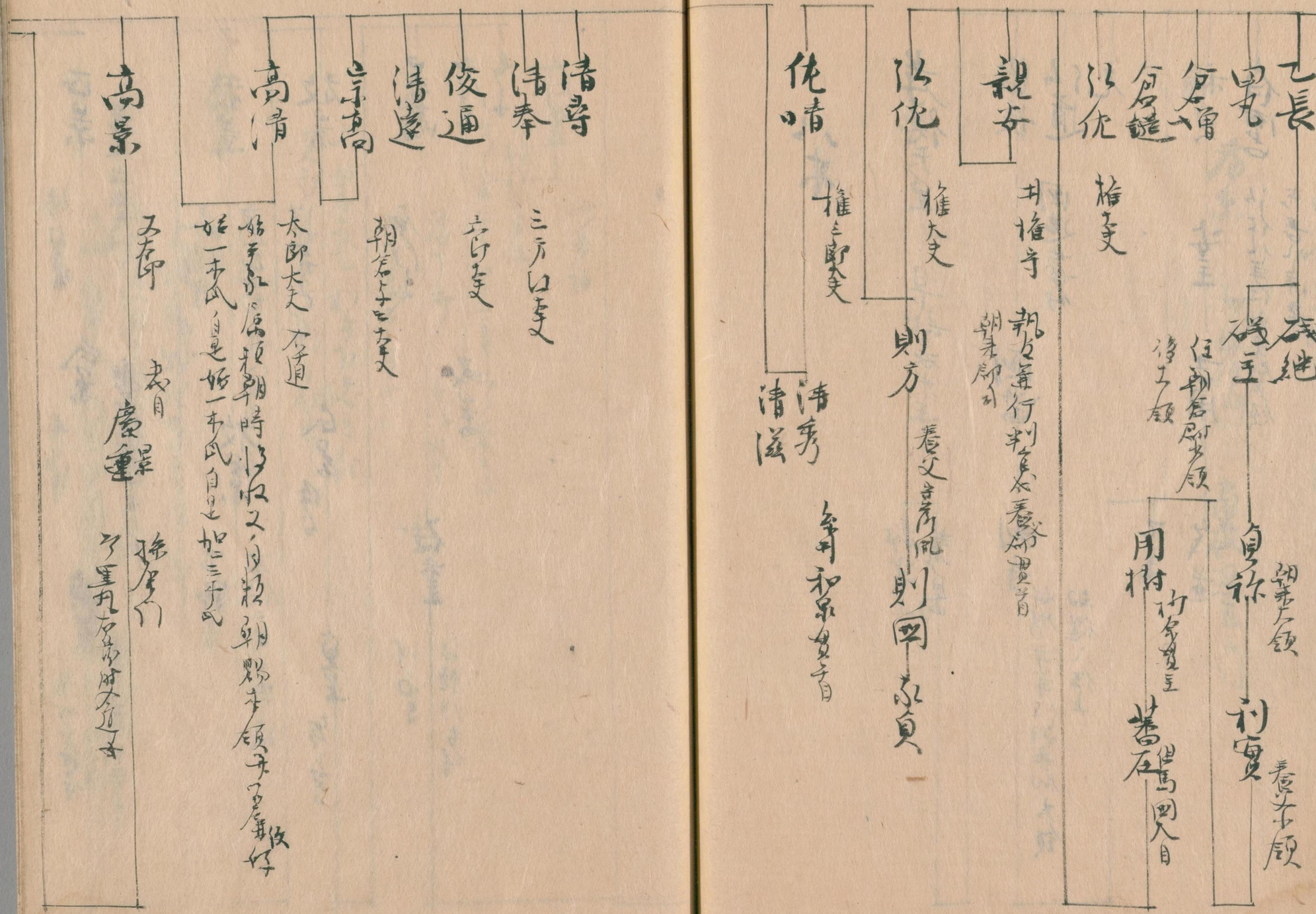
尭

禰貞―安主―吉用―成道

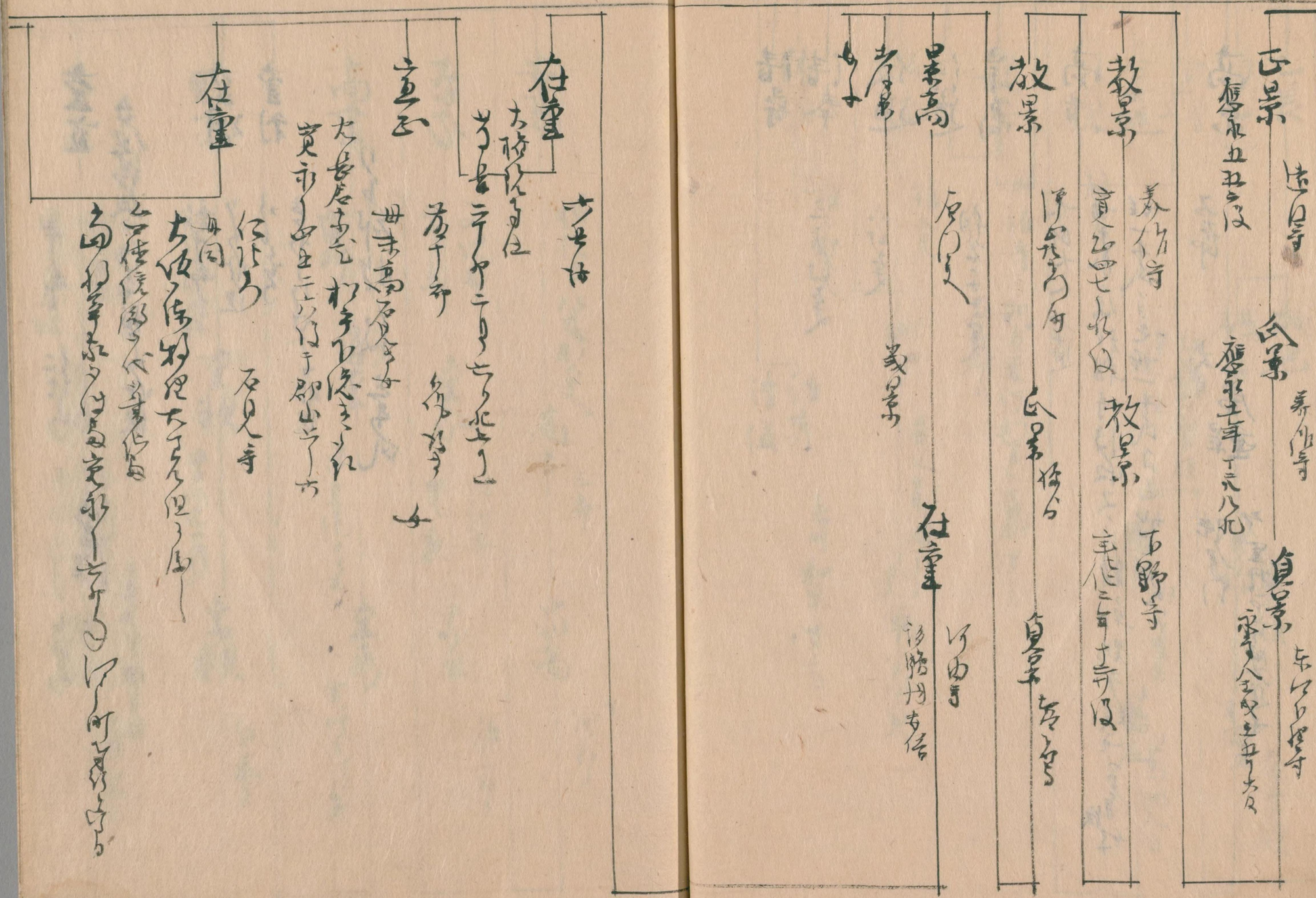
在増

弘仁八年任朝来郡大領

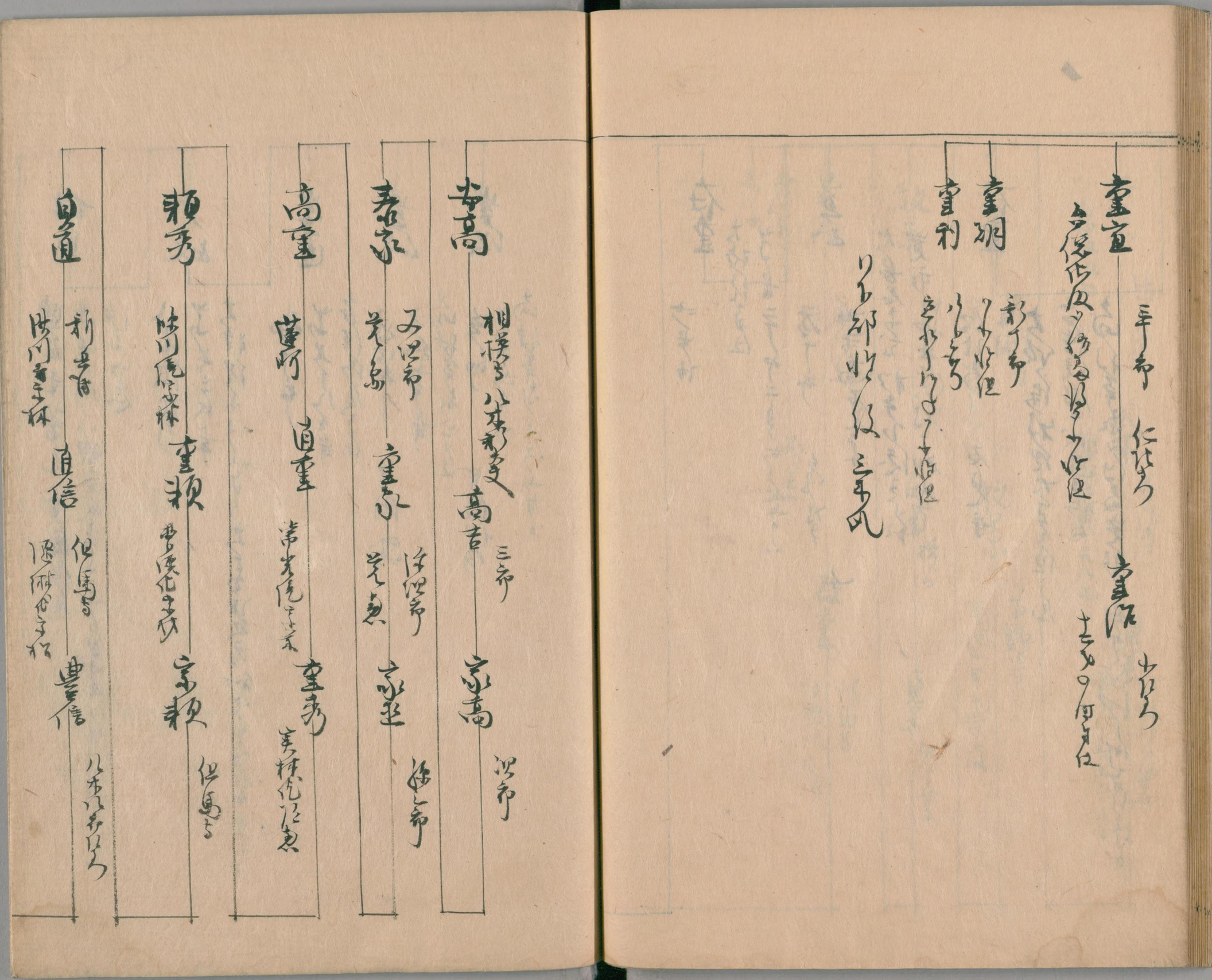
上長八年卒



国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116
ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116
ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』　請求記号 838-116
ガラス使用

信貞

豊臣秀頼 山田但馬
慶長年中仕豊臣氏慶長十九年大坂役討死
法名宗心

光政

八左衛門
寛永三年
大猷院殿ニ仕フ寛文元年十一月廿七日死ス

宗直

勘十郎
寛永八年
台徳院殿ニ仕
忠四郎
山田山城

豊政

元和七年
南紀殿ニ仕
七郎
山田備前

豊供

元禄十二年
南紀殿ニ仕ス

838
297
116

東洋文庫蔵書印

国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』 請求記号 838-116

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本朝武家諸姓分脈系図』 請求記号 838-116

ガラス使用